

育もう！ 歯周病検査力

編集
委員

小西 昭彦(東京都開業)・新田 浩(東京医科歯科大学大学院)

牧野 明(富山県開業)・茂木 美保(東京都・住友商事株式会社 歯科診療所・歯科衛生士)

B5判・140頁・オールカラー
定価(本体3,000円+税)

歯科衛生士に必要不可欠な“検査力”を育む

本増刊号は、読者の歯科衛生士の皆様に、さまざまな歯周病の検査に関する基本的な知識・技術、その検査結果の意味することをわかりやすく整理し、臨床例をあげながら、歯科衛生士ならではの歯周病検査力をアップしていただけるようにまとめられています。患者さんからも歯科医師からも信頼される歯科衛生士になるために必要な情報が満載です。



←詳しい情報はこちら

CONTENTS

1 歯科衛生士業務における 1章 歯周病の検査

1. 歯周病の検査の基礎知識

2 これだけはマスター！ 2章 歯肉の炎症を診る

1. 健康歯肉とは
2. 炎症のある歯肉
3. 歯肉を診るときに必要な情報と記録
4. 規格性のある口腔内写真を撮るために
5. 口腔内写真を活かすポイント

3 歯周病理解のポイント！ 3章 歯周組織の破壊を診る

1. X線写真を読む
2. プロービングで得られる情報
3. プロービングの留意点
4. プロービングチャートの紹介

4 気づきも大切！ 4章 リスクファクターを診る

1. 細菌
2. 喫煙
3. 禁煙に成功した患者さんとその歯肉
——担当歯科衛生士の視点から
4. ストレス
5. 歯周病に関連する全身疾患
——主に糖尿病について

5 炎症と力のかかわり！ 5章 咬合を診る

1. 歯の動揺度
2. 早期接触・咬合性外傷の基礎知識・検査
3. 咬合性外傷を伴った重症例の治療

COLUMN

歯肉の出血に対する2つの検査
—— GIとBOPの関係 他